

ヒヤリハット体験

タイトル	登山道はずれ、カブスカウトが迷子	
部門	活動内容	
カブ隊	隊集会（ハイキング）	
発生日	発生時間	発生場所
5月		満観峰（焼津市）
ヒヤリハット体験の概要		
<p>安倍川駅より歩き始め、丸子川沿いに進み、登山道へ。少し歩いたところに、お寺があり、そこで小休止。ここから急登になり、組がばらけ始めました。このあたりは、茶畑が多く道が枝分かれしており、行き止まりになる道が多いのです。体力があるスカウトが先に行ってしまう、デンリーダーも自分のことでいっぱいです。登山道を行ってくれば良かったのですが、枝道に行ったスカウトが2名、頂上で点呼をした時、2名足りません。指導者で手分して探しました。今のように携帯電話があるわけでもないし、必死でした。すると夫婦で登ってきたハイカーが2人を連れて来てくれました。事故にならなくて、ほんとに良かったです。</p> <p>団委員、父兄の参加が少なかったため、全部の組に成人指導者が配置できなかった。迷子になったスカウトの組には、成人を配置していなかった。</p> <p>組ごとに行動させたが、身体の強い子たちの歩行が早くなり、他のスカウトを置いていった。迷子になったには、身体の強いスカウト2名</p>		
備考欄		

ヒヤリハット体験

タイトル	川遊びで流されそうになる	
部門	活動内容	
カブ隊	隊集会（川遊び）	
発生日	発生時間	発生場所
ヒヤリハット体験の概要		
<p>カブ隊の川遊びで、スカウトには脱げやすいサンダルではなく、『濡れても良い靴』を指定して遊ばせていたが、その靴が脱げてしまい、慌てたスカウトが取りに行ってしまった。リーダーが、下流で待機していたので、靴も拾うことが出来、スカウトにも注意できた。</p>		
備考欄		

ヒヤリハット体験

タイトル	ハイキング中の交通事故	
部門	活動内容	
カブ隊	隊集会（ハイキング）	
発生日	発生時間	発生場所
	お昼頃	魚市場
ヒヤリハット体験の概要		
<p>ハイキングの途中、昼食のために立ち寄った魚市場で、市場を横切る車の前に、カブスカウトが飛び出し、あわや交通事故ということがあった。車の速度が遅かったこと、スカウトをペアで行動させておいた為、飛び出そうとしたスカウトをもう一人がひっぱったことから接触しないで済んだ。</p>		
備考欄		

ヒヤリハット体験

タイトル		
部門	活動内容	
カブ隊	隊集会（ハイキング）	
発生日	発生時間	発生場所
ヒヤリハット体験の概要		
ハイキングの際、カブスカウトが狭い道を踏み外し、滑り落ちる。		
備考欄		

ヒヤリハット体験

タイトル	調理中、左人差し指を切傷	
部門	活動内容	
カブ隊	隊集会(夏季キャンプでの夕食調理)	
発生日	発生時間	発生場所
		グラウンド
ヒヤリハット体験の概要		
<p>カブ隊の夏季キャンプ、夕食で五目御飯を作るため、ごぼうを調理するため左人差し指をごぼうの下に当て、ささがき中、包丁の指が指までとどき切傷した。母親が付き添ってしどしながらのちょうりであったが、指のずらしが上手くいなくて受傷した。保護者が付き添い、市立病院まで搬送し処置を受けた。スカウトは残りの期間活動に参加した。</p>		
備考欄		

ヒヤリハット体験

タイトル	間伐材の上での鬼ごっこ	
部門	活動内容	
カブ隊	夏のキャンプ	
発生日	発生時間	発生場所
		島田市東光寺
ヒヤリハット体験の概要		
<p>キャンプ地の対岸に県有林（杉林）があり、傾斜地であったが、間伐材（直径 30 cm X 長さ 15m）が数本倒してあり、その形が菱形状だったのでカブスカウトに鬼ごっこを行わせた。スカウト達は、自分の運動能力を発揮し、楽しく遊んでいた。</p> <p>しかし、その日の夕べの反省会するとき、団委員から「間伐材の上で楽しく鬼ごっこをしていましたが、間伐材の下周辺は、笹を切り取った状態で、ハスに尖っていたのを知っていましたか？」と言われた。翌日現場を確認したところ、指摘された内容の場所があった。</p>		
備考欄		

ヒヤリハット体験

タイトル	蜂の巣に石を投げ、蜂に刺される	
部門	活動内容	
カブ隊	夏季キャンプ	
発生日	発生時間	発生場所
		川根本町 下泉 壺町河内地内
ヒヤリハット体験の概要		
<p>カブ隊が、夏季キャンプの設営地に向かって道路（周辺は、杉の植林地）を歩行中、スカウト達が蜂の巣を見つける。（アシナガ蜂）スカウト達は、石を拾うと蜂の巣に向かって投げ始めた。指導者が見つけ、石を投げるのをやめるように注意したとき、そのうちの1つが巣に当たり蜂が多数でスカウト達に向かってきた。指導者は、駆け足で逃げるようにしじしたが、スカウト達の数人が蜂に刺された。重傷者は居ず、応急手当をし、状態を見てキャンプ生活を続けさせた。</p>		
備考欄		

ヒヤリハット体験

タイトル	山道が土砂崩壊で無くなる	
部門	活動内容	
カブ隊	ハイキング	
発生日	発生時間	発生場所
		藤枝市瀬戸の谷 菩薩山
ヒヤリハット体験の概要		
<p>カブ隊でハイキングを実施した。</p> <p>目的地で昼食をとり、下山していたところ、山道が土砂崩壊で約10mにわたり崩落して谷川に落ちていた。</p> <p>全行程の2/3を歩き、迂回路も無く、残り1/3の地点であった。</p> <p>山道から5m程度の上部から谷川に向かって崩落していた。</p> <p>隊長が周辺の状態把握を行い、持参していたロープを山道から上部に向かって張り、崩壊した上部まで登り、迂回することにした。</p> <p>団委員、父兄の力をかり、崩壊した上部をとおり、迂回した。</p> <p>けが人なし。</p>		
備考欄		